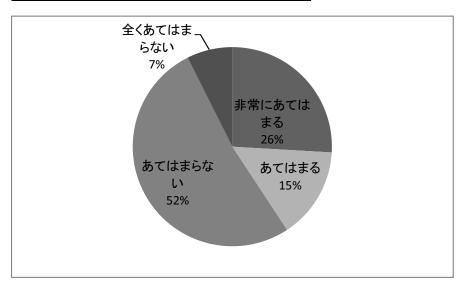
Q91 図書館に改善が必要であった

	(人)	(%)
非常にあてはまる	7	25.9
あてはまる	4	14.8
あてはまらない	14	51.9
全くあてはまらない	2	7.4
計	27	100.0



【自由記載】

PC、座席数の確保。

一部の職員の対応がきつい。

暖房設備

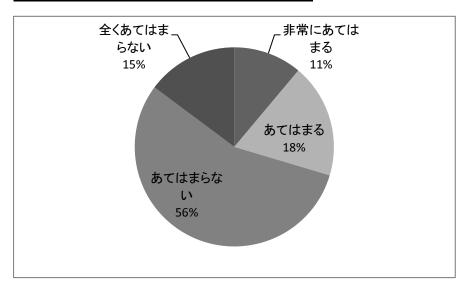
開館時間短い。

評価·改善策

11名(40.7%)の学生があてはまると回答している。 図書館については、大学全体での検討が必要である。

Q 92 情報処理室に改善が必要であった

	(人)	(%)
非常にあてはまる	3	11.1
あてはまる	5	18.5
あてはまらない	15	55.6
全くあてはまらない	4	14.8
計	27	100.0



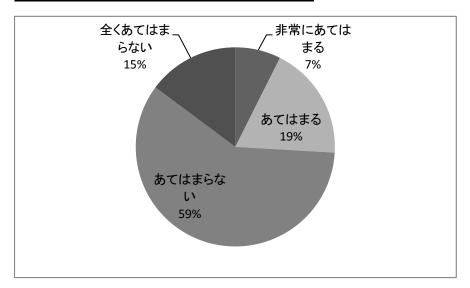
【自由記載】 あいている時間、夏休みを使用したかった。

評価·改善策

8名(29.6%)の学生があてはまると回答している。 情報処理室については、大学全体での検討が必要である。

Q93 演習室に改善が必要であった

	(人)	(%)
非常にあてはまる	2	7.4
あてはまる	5	18.5
あてはまらない	16	59.3
全くあてはまらない	4	14.8
計	27	100.0



【自由記載】なし

評価·改善策

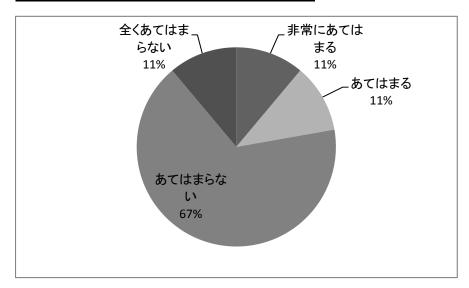
7名(25.9%)の学生があてはまると回答している。

3割弱の学生が演習室に改善が必要であったと回答している。聞き取りによると、空調の問題(エアコンのコントロールが難しい、自由に調整できないなど)と物品の充実(借用物品が多いので自主学習するときに困ったなど)との回答があった。

演習室の設備については、大学全体での検討が必要である。物品については、教育費や教員研究費を活用し、徐々に充実を図っているところであるが、学部(助産・母性保健看護領域)との重複もあり、検討が必要である。

Q94 講義室に改善が必要であった

	(人)	(%)
非常にあてはまる	3	11.1
あてはまる	3	11.1
あてはまらない	18	66.7
全くあてはまらない	3	11.1
計	27	100.0



【自由記載】 なし

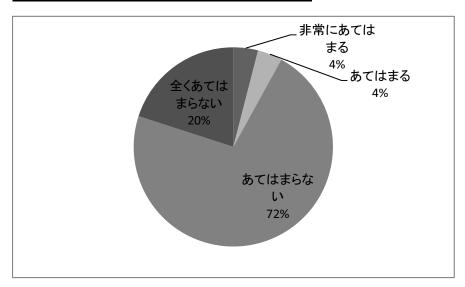
評価·改善策

6名(22.2%)の学生があてはまると回答している。

2割の学生が講義室に改善が必要であったと回答している。聞き取りでは空調についての意見があり、また、Q19の教室や演習室の設備についての質問に対する自由記載に冷暖房についての記載もあることから、学生の意見を取り入れながら学習環境を整えるために大学全体としての検討が必要である。

Q95 その他の施設に改善が必要であった

	(人)	(%)
非常にあてはまる	1	4.0
あてはまる	1	4.0
あてはまらない	18	72.0
全くあてはまらない	5	20.0
計	25	100.0



【自由記載】

図書館 祝祭日、土日などの開館時間が短い。

図書館 冬場の暖房調整が必要。 講義室 冬場の暖房調整が必要。

評価·改善策

23名(92%)の学生があてはまらないと回答している。

ほとんどの学生はその他の設備について改善は必要ないとしている。自由記載にある施設については、それぞれの質問項目で検討する。